

日高の記憶

問い合わせ

生涯学習課文化財担当

☎042-985-0290

vol.13

市内のさまざまな歴史・文化財を紹介する「ひだか歴史名勝ナビ」は、公開3年目を迎えました。60件でスタートした歴史名勝の数も、現在70件に到達しています。

今号で取り上げる歴史名勝は、寺子屋「師匠」たちを称えた筆塚の内、高麗地区にある2つです。そして、新たに設定した「地域ミュージアム物語」もご紹介します。



寺子屋師匠たちの筆塚 その2

ひだか歴史名勝No69 高麗大記の筆塚

高麗大記（高麗家第56代）は、文政9年（1826年）の生まれで、幕末、父から寺子屋を継ぎ子弟に教授しました。明治維新後は高麗小学校の初代校長を務め、学校教育創成期に大きく貢献しました。碑は明治14年（1881年）に建てられました。



地域ミュージアム物語 第22編

受けつがれる教育と 読みつがれる文学と

寺子屋師匠たちの筆塚と文学碑を巡る「地域ミュージアム物語」を新たに設定しました。

高浜虚子句碑 歴史名勝No24

聖天院山門前に「山寺は新義真言ほととぎす」と詠んだ高浜虚子の句碑があります。虚子は有名な俳句詩「ホトトギス」の編集発行に深く関わっていました。

野田宇太郎詩碑 歴史名勝No28

国指定文化財高麗家住宅の北側に、野田宇太郎が高麗家に伝わる系図に着想を得て書いた作品「家系図」を刻んだ詩碑があります。



ひだか歴史名勝No70 新井定季の筆塚

新井定季は名主を務めるなど台村に貢献した人物です。隠居後、嘉永・安政年間に台村で塾を開き子弟の教育に専念しました。塾は、父や長男も手伝いました。碑は明治29年（1896年）に建てられました。



日高市おでかけタクシーアンケート調査

「おでかけタクシー」の運行に関するアンケート調査を行います。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

調査期間 7月17日（金）まで

回答方法 電子申請か、調査票をメール、FAX、郵送（必着）または直接下記担当へ

※調査票は下記にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ 交通政策課交通政策・交通安全担当



▲市ホームページ



▲電子申請



今井 律ちゃん（2歳6か月）



市川 琉夏ちゃん（1歳11か月）

編集室

夏の暑さが厳しさを増す中、皆様いかがお過ごしでしょうか。決して無理せず、体調に異変を感じたら水分補給や、外出中であればクーリングシェルターをぜひご利用ください。今月は「健康まつり」に取材に行きました。健康に関するさまざまなコーナーがあり、自分の健康を見直す良い機会でした。果たして自分は健康なのか、今度の職員健康診断に向けて、せめて昨年並みの体重に戻すべく、今度こそ・必ず・絶対にジム通いをします。自分の脂肪にラストフアイナルリベンジマッチです。（一）